



Rotary



2016-2017 年度

国際ロータリー会長 / ジョン F. ジャーム  
2690地区ガバナー / 庄司 尚史

会長 / 田中 浩史  
副会長 / 佐々木 哲也  
幹事 / 小汀 泰之  
会計 / 黒田 昌弘

■平田ロータリークラブ 事務局

〒691-0001 島根県出雲市平田町 2280-1 平田商工会議所 2F  
TEL : 0853-63-3232 / FAX : 63-5365 / IP : 050-5204-5816  
URL : <http://hirata-rotary.jp/> Mail : [office@hirata-rotary.jp](mailto:office@hirata-rotary.jp)

9:00 ~ 17:00 (土・日曜・祝祭日 休局)

■■■ 例会プログラム ■■■

例会日	卓話者	演題
9月29日	サクソフォン奏者 持田 崇 様	サクソフォンと音楽
10月6日	山陰合同銀行 平田支店 支店長代理 松岡 修司 様	ダートトライアルの魅力
10月13日	休 会	
10月20日	職業奉仕委員会	優良者表彰

■■■ 出席報告 ■■■

会員数	出席者数	欠席者数	出席率	前々回補正出席率
43	32	11 (3)	80.00%	9/8 90.24 % 9/15 74.36 %

■■■ 欠席者 ■■■

曾田 / 堀江 / 杉原 / 石原俊 / 大谷良 / 大島治 / 園山 / 山口  
(山根 / 牧野 / 大谷厚)

■■■ 来訪者 ■■■

森山(出雲南)

■■■ メークアップ ■■■

9/26 大島卓・高砂 (出雲中央)

■■■ 次回例会受付当番 ■■■

(10月20日) 土江光二 / 飯塚俊之 / 石原俊太郎

(10月27日) 清水 真 / 石原輝男 / 板垣文江

■■■ 近隣クラブ例会情報 (メークアップを考えましょう) ■■■

月	出雲中央	10/17	10/24	11/21(一)	松江南
		12/26	H29 2/20(一)		
火	出雲	10/11(一)	10/18	10/25	松江しんじ湖 10/18
		11/22(一)	12/13	12/27(一)	1/3(一)
					10/25 11/15
水	大社	10/5	10/12		松江
木		(一)	;	ビジター受付 なし	松江東
金	出雲南	10/21(武志山荘)			

■■■ 会長挨拶 ■■■

30年も前の1985年(昭和60年)に半月間中国を旅行した折の、通訳兼ガイドの劉さんは、天津の出身で北京大学の日本語科を卒業した方でした。

空港での待ち時間に彼女曰く「中国の政治は実は日本製なんです」と言い出し大変に驚きました。日本では漢字は中国から伝来しましたが、すし屋の湯飲みに書いてある魚ハンの漢字の多くは日本製です。そして、中国伝来の漢字を使って逆に中国に伝わった用句は1000を下らないといわれています。特に政治や行政の用語に多くて、「国家」・「主席」・「主義」・「社会」・「経済」・「法律」・「共和」・「会談」・「科学」・「会議」・「議員」・「組合」・「銀行」・「労働者」・「理念」など漢字でできていますが、これらはもともと中国にあった用語ではなく日本の用語です。これは、明治以後戦前までに日本の大学・師範学校・士官学校などに留学した、軍人や学生や政治家などによってもたらされたもので、戦後の中国人民共和国設立にあたって、マルクスの資本論などのドイツ語などの原書を直接中国語に訳したのではなく、日本語に訳された書物を中国語に翻訳されたことも一つの大きな要因でもあるようです。

日本人が中国の商店の看板や新聞の大見出しなどをかなり理解できる

のは、もともと日本語だった用語が使われているためではないでしょうか。  
現在、中国と日本の関係は安泰とは言えない状況であるかもしれませんが、文化的な面では深いつながりのある関係の国だと思います。

■■■ 幹事報告 ■■■

1. 例会変更

- 松江しんじ湖RC 10/18(火) 夜間例会  
10/25(火) 職場訪問例会  
11/15(火) 夜間例会

ビジター受付 12:00~12:30 すいてんかく

2. 会費の引落 10/6(火) 10・11・12月分 (54,000円)

3. R I 2820地区 2015-2016 年度ガバナー倉沢修市様より昨年の鬼怒川水害義援金に対する再度のお礼と報告書を頂きました。

4. 「ロータリーの友」英語版発行のご案内

年1回 11月発行 一部 540円 ご希望の方 事務局まで

クラブ細則第5条第1節により10/27(木)年次総会を開催致します。よって第3条第1節により次年度役員、副会長(次々年度会長)、直前会長を含む9名の理事の立候補、推薦のある方は本日より7日間 受付致しますので、文書をもってお申し出下さい。

■■■ スマイル ■■■

森山(出雲南) (久しぶりにお邪魔致しました。暑い夏も終わり特に私は甲子園へ行って帰りました。記念すべき夏でした。本日もよろしくお願い致します。)

田中浩 (出雲南RC森山宗育先生、持田崇様 本日はよろしくお願致します。)

小汀 (持田様、森山先生 本日はようこそお出かけ頂きました。本日はよろしくお願致します。)

河原 (森山宗育先生ようこそいらっしゃいました。ダシヤ様、今日のお客様の持田様ご出席頂きありがとうございます。)

飯塚大 (出雲南RC森山宗匠様ようこそいらっしゃいました。ダシヤ様 先日はようこそ一畑薬師へ起こし下さいました。今日もまたようこそ例会へ。)

來間 (持田崇様、本日はスピーチと演奏よろしくお願致します。楽しみにしております。)

佐々木 (森山先生ようこそいらっしゃいました。)

恒松 (9月22日に一畑薬師で飯塚管長様から、ダシヤさんご夫妻、ダシヤさんの北海道のおじさんと共に詳しくご説明を頂きました。)

お 礼

遠藤 (先般の葬儀には当クラブより香典、お供えを頂き、又会員の皆様にもご香典又、ご会葬を頂きありがとうございました。)

■ ■ ■ スピーチ・例会行事 ■ ■ ■

「サクソフォンと音楽」

サクソフォン奏者

持田 崇 様

皆さんこんにちは。今演奏した曲はバッハのサラバンドです。ご挨拶代わりに演奏しました。ここで、クラシックサクソフォンについて少しお話します。

クラシックサクソフォンは 1840 年代にベルギーで生まれました。その名もアドルフ・サクス氏が作った楽器で歴史は浅く、発表当時は流行りませんでした。アメリカでジャズやR & Bの奏者たちの演奏で人気が高まり、後にこのクラシックサクソフォンが大衆に認められて今日の発展に至っています。

私は小学校の頃、トランペットに出会い、中学校でもトランペットをやろうと吹奏楽部に入りましたが、指導者の古川先生の勧めでサクソフォンを学ぶことになりました。

サクソフォンという楽器は誰でも音を出しやすい楽器ですが、いろいろな音色が出るほど奥が深く、高度な演奏が求められます。今年1月に帰郷しましたが、今後の活動は故郷島根を中心にやってゆきたいと思います。

☆ 本日の演奏曲 ☆

「サラバンド」(バッハ)

「花は咲く」

「ふるさと」



プロフィール

- ・ 昭和 59 年 2 月 14 日生 平田町出身
- ・ 出雲北陵高等学校 音楽コース 卒業。
- ・ 洗足学園音楽大学を首席で卒業。
- ・ 2006 年、静岡にてクラシックギターとデュオリサイタル、2012 年東京にてソロリサイタルを開催。2009 年には渡仏しクロード・ドゥラング氏(パリ国立高等音楽院教授)やヴァンサン・ダヴィット氏(ヴェルサイユ音楽院教授)等の下で研鑽を積む。2010 年松岡究指揮 東京ユニバーサル・フィルハーモニー管弦楽団とグラズノフのコンチェルトを協演。リエゾン・サクソフォン・アンサンブルメンバー。ヤマハPMS講師。

■ ■ ■ 第6回「礼儀の心を学ぶ会」(9月29日) ■ ■ ■

講師 出雲三斎流 第二十代家元 森山 宗育 様

